

【事例紹介】 自宅の階段を移動可能に

回復期リハビリ病院から自宅へ退院後、通所リハビリを利用開始となりました。本人・家族のリハビリ目標は「自宅2階に寝室を移したい」、「階段を安全に移動できるようになりたい」とのことでした。自宅の階段の手すりは右側にのみついていましたが、右片麻痺であったため当初スムーズに移動することが困難でした。

週3回のリハビリで階段昇降練習を中心にを行い、足の出す順番や体の使い方などを指導し約2か月後にはスムーズに階段の移動が可能になりました。

そして実際に自宅の階段での移動を確認し、安全にできるように指導しました。現在は自宅の階段を一人で行き来できるようになり、2階の寝室で寝起きをしています。



階段昇降練習の様子



自宅の階段

リハ
ビリ
新聞



豊田えいせい病院
2020年
4月25日
第12号

5名のセラピストが仲間入り

2020年4月より、新たに5名のリハビリ職員が診療技術部に加わりました。

どうぞよろしくお願いいたします。

鈴木裕也
(理学療法士)

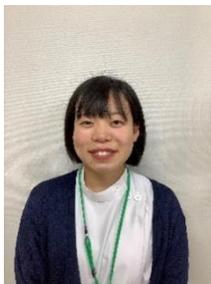
大橋勇介
(理学療法士)

狩野莉奈
(理学療法士)



小柳桃衣
(作業療法士)

溝淵大貴
(言語聴覚士)



運動をして免疫力を高めよう

～リハビリ小ネタ～

新型コロナウイルスの感染対策として外出を自粛し、なるべく自宅で過ごしている方が多いと思います。閉じこもりがちの生活で運動不足になってはいませんか？運動は筋肉や体力をつけるためだけではなく、免疫力を高める効果もあります。

適度な運動は細菌やウイルスと戦う免疫細胞を増加させる効果があるほか、ストレス減少や体温上昇によっても免疫力を高めることができます。うっすら汗をかく程度の運動が効果的です。

最近では外も暖くなり、庭先や近所に出て散歩をするのも良いかもしれません。日光を浴びることも免疫力を高める効果があります。

運動
(うっすら汗をかく程度)

ストレス軽減

免疫細胞の増加

体温上昇

免疫力の向上!!

県内初!

4月から手足や頭のふるえに対する
「FUS治療」がはじまりました!

豊田えいせい病院 診療技術部

回復期リハビリ科 TEL: 0538-34-6123 FAX: 0538-34-6231

療 養リハビリ科 回復期リハビリ科と共通

通 所リハビリ科 TEL: 0538-34-6223 FAX: 0538-34-6222

訪 問リハビリ科 TEL: 0538-34-6137 FAX: 0538-34-6231